

# △さんかく 便り 理想

高齢の仲間と聞くと、健康で自動できピンピンコロリと逝くのが理想であるというが、生身の体はそうはいかない。思いがけないときにアクシデントが起こる。80年生きてきて人生とは理想どおりにはいかないものだとなった。

(名華女)

持ち物を少なくし、ムダな持ち物を減らして暮らす事を理想としています。要、不要を選別する。いざとなると思いの外難しい。

奥の方や、手の届かない高い所に置いてある物からスタート。楽しみながら整理して、理想の生活スタイルを目指します。

(すみちゃん)

その人は、夫との英国旅行中に交通事故で亡くなった。小さな身体にインテリ眼鏡、幅広の帽子をかぶり、どこにいても所在が判るくらいの大声でハッハッと笑う。さまざま言葉を使うけれど、生徒である我々にはとてもフレンドリーな教師。あなたこそ私の理想の女性です。

(しほP)

理想というか人生についての「ロール



## △ハモーン博士のまとめ

「理想」とは目指すべき姿であり、人それぞれ違う。理想を持つことは、良いことじゃが、あまりに高く完璧すぎる「理想」は、必ず実現できるとは限らない。理想を目指すことが自身を苦しめることになっては本末転倒じゃ。「理想」は人生のスパイス、人生を豊かに楽しくする「理想」を持ちたいもんじゃ。



問合せ  
大口町NPO登録団体ハモーン  
☎95-1691

ふとした瞬間に認識する心身の衰え。40代になり早数年。今まで何もしくなくとも維持できていたものが意識的に努力しないと維持できなくなってきた。心と体を引き締め直さないと手遅れになる。理想は生涯現役。今が分水嶺。(俺)

モデル」をずっと探し続けていた。さて見当たらない、というかしっくりこれだと思つ理想には巡り会えない。ふと気づいた、「いいところ取りすればいいんだ」と。そう、あれこれ組み合わせで、自分の理想を作り出すと、その「ロールモデル」は素晴らしすぎて、私には目指せない。現実厳しい。(チャーミー)

# Be Ambitious

vol.342

町内にお住いの

20代の皆さんがリレーで登場!

## お笑い賞レースに挑戦!

澁谷 優志さん(下小口) H13・11月生



大学のサークルで

本出来ることも。いいボケを思いつくと頭の中でガッツポーズです。今後も場数を踏んでいき、来年度の賞レースで1回戦突破が目標です。まちづくりの奥深さ

コロナ禍で活動休止中だった落語研究会が半年程前に再開したのを機に入部。落語研究会といっても、漫才やコントなど幅広いお笑いサークルといった感じです。基本は週1回の活動ですが、賞レースやイベント前は夜遅くまで練習することも。初めてお客さんの前に立ったのは、入部早々にあったキングオブコントの予選大会でした。トリオで強盗のネタを披露。思っていたところで笑ってもらえず、持ち時間2分も緊張であっという間に終わりました。次に挑んだM-1グランプリの予選では、お客さんの反応もよく自分でも楽しんでできましたが結果は残念ながら敗退でした。ネタは通学中に考えることが多く、大学までの片道で一



▲天白ふれあい寄席にて。地域のイベントや学園祭ではその都度ユニットを組んで出演します。